

主催：日本学術会議・富山房インターナショナル

第102回  
**Science  
café**

**2015.6.19**

**Fri**

**18:30~20:30**

科学技術政策が生みだす  
＜科学ブーム＞と神話  
—その喪失を越えて—

ゲスト **五島 綾子** さん

化学者、元静岡県立大学教授

コーディネーター **室伏きみ子** さん

お茶の水女子大学長

◆果てしない欲望，高まるニーズ，想定されるリスクに応える新商品で溢れる市場。そのなかで消費者と企業の間にある種の親和関係が生まれると，偶発的に＜科学ブーム＞が発生する。一方，自治体や国が支援する技術も＜科学ブーム＞を巻き起こす場合がある。この舞台上では，科学者，政策立案者，産業界など様々なアクターが一齐に莫大な税金が投資される新興技術へと市民の関心を高めていく。 ◆◆本日のサイエンスカフェでは，有機農薬への期待から生まれたDDTブームと，記憶に新しいナノテクブームを事例にして米国および日本の＜科学ブーム＞の興亡と神話の役割を明らかにする。その上で，＜科学ブーム＞による喪失を越えるために私たちは何に注目すべきかを考えてみたい。

会場：サロン・ド・富山房 Folio 千代田区神田神保町1-3 富山房ビルB1

お申込み：【Tel】03-3291-5153 【E-mail】folio@fuzambo-intl.com

参加費：1名 1,000円 1ドリンク、デザート付